

各社会福祉施設・事業所長 様

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会  
社会福祉研修センター  
所 長 竹 中 規 子

平成 29 年 8・9 月期 名古屋市社会福祉施設職員研修案内の送付について

日頃は、本会事業の推進につきまして格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、みだしの研修を下記のとおり実施いたしますので、貴施設職員の積極的な研修参加につきましてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

## 記

### 1 平成 29 年 8 月・9 月期開催の研修

①「障害者福祉制度研修」	平成 29 年 8 月 2 日（水）
②「生活相談員研修」	平成 29 年 8 月 23 日（水）
③「介護支援専門員研修」	平成 29 年 8 月 24 日（木）
④「権利擁護支援者研修」	平成 29 年 8 月 28 日（月）
⑤「栄養士・調理員研修」	平成 29 年 9 月 5 日（火）
⑥「防災管理研修」	平成 29 年 9 月 14 日（木）
⑦「救急救命研修Ⅲ」	平成 29 年 9 月 27 日（水）
⑧「強度行動障害研修」	平成 29 年 9 月 28 日（木）
⑨「医療知識研修（高齢）」	平成 29 年 9 月 29 日（金）

※年間の研修計画及び、各研修の開催要領及び会場案内図は、本会ホームページ  
<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>に掲載していますので、  
必ずご確認ください。

### 2 申込及び受講決定など

#### (1) 申込方法

研修参加申込は名古屋市社会福祉協議会社会福祉研修センターホームページから  
お願いします。

<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

※詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

#### (2) 申込期限 平成 29 年 7 月 10 日（月）まで

#### (3) 受講決定

ア 受講が決定した申込者へ、「受講決定のお知らせ」を 7 月 15 日（土）までに  
FAX 送信いたします。「受講決定のお知らせ」は当日持参ください。

イ 定員を超えた場合は抽選となります。なお、落選者へは「落選のお知らせ」  
を 7 月 15 日（土）までに FAX 送信いたします。

ウ 対象種別や職種など、対象が違う研修に受講申し込みされる場合は、研修対  
象事業所の申し込みが優先され、定員に空きができた場合に限り参加可能とな  
ります。

(4) 障がいがある方等への配慮について

研修受講に際し、心身などの障がい等により不安がある方にも可能な限り配慮をさせていただきますので、安心してお申し込みください。具体的な配慮のご相談につきましては、受講決定後にお電話やFAXにてお知らせください。

(5) 事前レポートについて

「受講決定のお知らせ」用紙内に「事前レポート」の課題が記載されている場合は、参加申込み同様、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。

(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

※詳細は別紙「事前レポート提出方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」に記載している締切日までに必ず登録ください。

3 その他

(1) 申込者の情報につきましては本研修事業の円滑な実施に資するために使用し、この目的以外の使用はいたしません。

(2) 送付事業所について、本会では、委託先の名古屋市から事業所データの提供を受けまして、本案内を送付しております。同一住所地で複数のサービスを実施している事業所については、1つの事業所あてに送付しておりますので、案内が届いた事業所は同一住所地の他サービス事業所にも研修案内を周知くださいますようお願いいたします。

(3) 研修会場への自動車での来場はご遠慮ください。

(4) facebook では、募集予定や研修報告等をお知らせする予定ですのでご参照ください。

(5) 会場は座席位置により温度差がありますので、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

4 研修対象事業所

(1) 高齢者福祉施設

設立法人：名古屋市および社会福祉法人

施設種別：養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、短期入所施設、ケアハウス、高齢者日帰り介護施設

(2) 障がい者福祉施設

設立法人：全法人

施設種別：障害者支援施設、日中活動系事業所（療養介護、生活介護、短期入所、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助）、相談支援事業所

5 申込・問合せ先

社会福祉研修センター 若松・榊原

TEL：745－6660／FAX：731－9730

E-Mail：sisetsu-kensyu@nagoya-shakyo.or.jp

## 名古屋市社会福祉施設職員研修「申込方法のご案内」

本研修の参加申し込みは、ホームページ「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」からお願い申し上げます。

### 【ホームページからの申込方法】

#### 1 ホームページを開く

(1) 「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」 ホームページを開く。

- ・方法1…次の URL から開く。URL : <http://care-net.biz/23/zaitakunet/>
- ・方法2…ブラウザで「名古屋市社会福祉協議会 在宅福祉部」と入力し検索

(2) 「社会福祉研修センター〔詳しくはこちら〕」をクリック



(3) 「B 社会福祉施設職員研修」「参加申込み」をクリック

**B 社会福祉施設職員研修**

サービスの質の向上を図るための階層別・職種別研修

年間予定表 年間実施計画

受講対象事業所	※市が定める要件あり。対象事業所に別添ご案内します。
障害者支援施設	障害者支援施設
日中活動系事業所	療養介護事業所、生活介護事業所、短期入所事業所、自立訓練事業所、就労移行支援事業所、福祉介護士養成事業所、共同生活援助事業所
相談支援事業所	計画相談支援事業所
高齢者福祉施設	養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護事業所、短期入所施設、
※社会福祉法人のみ対象	

※名古屋市内の上記事業所以外は対象外です。

※対象が違ふ研修に受講申込みされる場合は、研修対象事業所の申込みが複数ある場合は、必ずしも全員に空きがあるとき限り受講可能です。

●受講料 原則、無料(研修ごとでテキスト代等が必要な場合があります。)

**参加申込み**

## 2 申し込みページで申込情報の登録

※カナ、数字、英数文字は「半角」での入力をお願いします。

### (1) 法人及び事業所情報の登録

- 画面の指示に従って、「法人」「事業所」の情報を入力してください。  
「事業所サービス種別」はリストの中から選んでください。
- 必要な項目の情報を入力いただいたら、画面下の「次へ」をクリックしてください。
- 「受講決定のご案内」は入力いただいた「FAX番号」にお送りしますので、お間違えのないよう入力してください。
- すべての項目を入力いただかないと次の画面に移れませんので、ご注意ください。

### (2) 受講希望情報の登録

- 受講希望の「研修」、受講希望者の「氏名」「職種」「経験年月」を画面の指示に従って入力してください。
- 「研修」「職種」については、リストの中から選んでください。
- 1回のお申込みで7研修（7名分）まではお申込みいただけます。8名以上のお申し込みがある場合は、お手数ですがもう一度「法人及び事業所登録」からお願いいたします。
- 同一の研修に複数人の希望者がみえる場合は必ず「優先順位」に数字を入力してください。  
(次のページをご覧ください。)
- 必要な項目の情報を入力いただいたら、画面上又は下の「登録」をクリックしてください。

- ・同一の研修に複数人の希望者がみえる場合の「優先順位」について

**受講希望者優先順位 (1)**

同一研修で複数人の受講希望がある場合は、優先順位を入力してください。  
例：優先順位1位の方は「1」

**受講希望者 (1)**

受講希望研修 (1) の受講希望者名 (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (1) フリガナ**

受講希望研修 (1) の受講希望者のフリガナ (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を半角カタカナで入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (1) 職種**

受講希望研修 (1) の受講希望者の職種をリストから1つ選んでください。

**受講希望者 (1) 経験年月**

受講希望者 (1) の職種経験年月を選んでください。

この欄に優先順位を半角数字で入力

例：A研修に、社協花子さん、介護福祉さんの2人が受講希望をしていて、優先順位が社協花子さん、介護福祉さんの順番の場合。  
⇒「受講希望研修」は2人とも同じ研修をリストから選び、「受講希望者優先順位」欄に社協さんは「1」、介護さんは「2」を入力する。

### (3) 申込み内容の最終確認

- ・入力いただいた申込内容を画面でご確認ください。
- ・修正が必要な場合は、画面下の「修正する」ボタンをクリックし、内容を修正してください。
- ・申込内容が正しい場合は、画面下の「送信する」ボタンをクリックしてください。

**社会福祉施設職員研修 申込内容確認**

入力 \*\*\*\*\* 確認 \*\*\*\*\* 登録完了

以下の項目を確認いただき、最後に「送信する」ボタンをクリックしてください。

法人名	XXXXXX 法人名を入力してください。
事業所名	XXXXXX 事業所名を入力してください。
事業所番号	XXXXXX 10桁の事業所番号を入力してください。
事業所サービス種別	(国) 就労支援A型事業所 (日中活動) 事業所のサービス種別をリストから1つ選んでください。複利の前の(国)は高齢者福祉施設、(県)は介護福祉施設、(市)は児童福祉施設です。
入力者氏名	XXXXXX XXXXX
入力者フリガナ	XXXXXX XXXXX
事業所連絡番号	03-1234-5678 お電話番号を正確に入力してください。
事業所Eメール	03.1234.5678

**受講希望者優先順位 (7)**

同一研修で複数人の受講希望がある場合は、優先順位を入力してください。  
例：優先順位1位の方は「1」

**受講希望者 (7)**

受講希望研修 (7) の受講希望者名 (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (7) フリガナ**

受講希望研修 (7) の受講希望者のフリガナ (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を半角カタカナで入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (7) 職種**

受講希望研修 (7) の受講希望者の職種をリストから1つ選んでください。

**受講希望者 (7) 経験年月**

受講希望者 (7) の職種経験年月を選んでください。

入力いただいた申込内容をご確認してください。

申込内容の修正が必要な場合は「修正する」をクリック。  
申込内容が正しい場合は「送信する」をクリック。

戻る 登録

### (4) 申込情報のメールでの確認

- ・すべての登録が正常に終了すると、(1)の「法人及び事業所登録」で入力いただきましたメールアドレスに確認メールが自動送信されます。
- ・確認メールの件名は、「介護職員等キャリアアップ研修 研修申込受付完了メール」です。本文には「事業所名」「入力者氏名」「申込年月日」「受講希望研修」「受講希望者名」が記載されていますので、ご確認いただきますようお願いいたします。



## 【パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合】

パソコン等でホームページからを参加申込みいただく環境がない場合は、〈別紙〉の「FAX参加申込登録シート」に必要事項をご記入のうえFAX送信してください。  
受付、確認後（3営業日以内）にFAX用の参加申込書をFAXで送信します。

あて先：名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター

FAX番号： 7 3 1 — 9 7 3 0 ※お間違えのないようご注意ください。

問合せ先： 745-6660

（午前8時45分～午後5時30分 ※土・日曜日及び祝日を除く）

### 【皆様へのお願い】

皆様からのご要望にお応えしホームページからの研修申込みを受け付けています。  
原則ホームページからお申し込みいただきますようお願い申し上げます。  
パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合のみFAXでのお申し込みを受け付けさせていただきます。  
皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

〈別 紙〉

FAX : 0 5 2 - 7 3 1 - 9 7 3 0

(ホームページから参加申込みいただく環境がない事業所のみ登録ください。)

## 名古屋市社会福祉施設職員研修 FAX参加申込登録シート

名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター宛

当事業所は、ホームページから参加申し込むことができないため、FAXでの参加申込みを希望します。

(以下のシートに記入していただき、社協 研修センターあてに FAX 送信してください。)

施設名 事業所名	
担当者氏名	
TEL	
FAX	※FAX 番号はお間違えのないよう、ご確認をお願いします。

※FAX 受付・確認後に、「FAX 参加申込書」を、上記の貴事業所 FAX に送信します。  
(3 営業日以内)

※お送りする「FAX 参加申込書」については、平成 29 年度に実施する施設職員研修にご利用ください。

《特記事項》

## 名古屋市社会福祉施設研修「事前レポート提出方法のご案内」

本研修受講決定後の「事前レポート提出」は、ホームページ「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」からお願い申し上げます。

### 【ホームページからの「事前レポート提出」方法】

#### 1 ホームページを開く

(1) 「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」 ホームページを開く。

- ・方法1…次の URL から開く。URL : <http://care-net.biz/23/zaitakunet/>
- ・方法2…ブラウザで「名古屋市社会福祉協議会 在宅福祉部」と入力し検索

(2) 「社会福祉研修センター〔詳しくはこちら〕」をクリック



(3) 「B 社会福祉施設職員研修」 「事前レポート提出」 をクリック





## 2 事前レポート提出ページで情報・レポートの登録

※FAXで届いた「受講決定のお知らせ」をお手元にご用意ください。

※カナ、数字、英数文字は「半角」での入力をお願いします。

### (1) 事業所情報の入力

- ・画面の指示に従って、「事業所」の情報を入力してください。
- ・「事業所サービス種別」はリストの中から選んでください。
- ・「事業所電話番号」と「事業所メールアドレス」を正確に入力してください。

社会福祉施設職員研修 事前レポート 登録

入力 確認 登録完了

※FAXで送付させていただきました「受講決定のお知らせ」をお手元にご用意いただき、事前レポートを入力してください。最後に「登録」ボタンをクリックしてください。  
 ※「事前レポート」欄は3つありますが、「受講決定のお知らせ」に記載がある内容のみ（（1）のみ、（1）+（2）のみの場合があります。）入力してください。  
 ※マークの項目は入力必須項目です。必ず入力してください。

事業所名  「受講決定のお知らせ」の添付文書にある事業所名を入力してください。  
事業所名のエラーメッセージです

事業所サービス種別  事業所のサービス種別をリストから1つ選んでください。種別の前の(属)は、施設サービス種別、(属)は、施設サービス種別です。  
事業所サービス種別のエラーメッセージです

事業所電話番号  お電話番号を正確に入力してください。  
事業所電話番号のエラーメッセージです

事業所メールアドレス  メールアドレスを正確に入力してください。  
事業所メールアドレスのエラーメッセージです

事業所メールアドレス(確認)  メールアドレスをもう一度正確に入力してください。

### (2) 受講決定者の情報～事前レポートの入力

- ・「受講決定のお知らせ」に記載されています「受講決定者」の「氏名」「フリガナ」「職種」「受講研修」「受講番号」を画面の指示に従って入力してください。
- ・「職種」「受講研修」については、リストの中から選んでください。
- ・「受講決定のお知らせ」下部にあります「事前レポート」の内容を最大510文字以内で記入してください。「受講決定のお知らせ」に記載がある内容のみ（（1）のみ、（1）+（2）のみの場合があります。）入力してください。
- ・必要な項目の情報、事前レポートを入力いただいたら、画面上又は下の「登録」をクリックしてください。

事業所メールアドレス(確認)  メールアドレスをもう一度正確に入力してください。

受講決定者氏名  「受講決定のお知らせ」の「受講決定者氏名」を入力してください。  
受講決定者氏名のエラーメッセージです

受講決定者フリガナ  「受講決定のお知らせ」の「受講決定者氏名」のフリガナを半角カタカナで入力してください。  
受講決定者フリガナのエラーメッセージです

受講決定者職種  受講決定者の職種をリストから1つ選んでください。  
受講決定者職種のエラーメッセージです

受講研修  受講決定者の研修をリストから1つ選んでください。  
受講研修のエラーメッセージです

受講番号  「受講決定のお知らせ」に記載がある「受講番号」を入力してください。  
受講番号のエラーメッセージです

事前レポート(1)  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート」の内容を入力してください。  
事前レポート(1)のエラーメッセージです

事前レポート(2)  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート」の内容を入力してください。  
事前レポート(2)のエラーメッセージです

事前レポート(3)  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート」の内容を入力してください。  
事前レポート(3)のエラーメッセージです

登録

### (3) 入力内容の最終確認

- ・入力いただいた内容を画面でご確認ください。
- ・修正が必要な場合は、画面下の「修正する」ボタンをクリックし、内容を修正してください。
- ・申込内容が正しい場合は、画面下の「送信する」ボタンをクリックしてください。

入力いただいた内容をご確認してください。

入力内容の修正が必要な場合は「修正する」をクリック。  
入力内容が正しい場合は「送信する」をクリック。

### (4) 事前レポート提出完了のメールでの確認

- ・すべての情報入力～レポート入力の登録が正常に終了すると、(1)で入力いただいた「事業所メールアドレス」に入力いただきましたメールアドレスに確認メールが自動送信されます。
- ・確認メールの件名は、「社会福祉施設職員研修 事前レポート受付完了メール」です。本文には「事業所名」「受講決定者氏名」「入力年月日」「受講研修名」が記載されていますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

## 【パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合】

パソコン等でホームページから事前レポートを入力いただく環境がない場合は、「受講決定のお知らせ」に記載されている課題について、A 4の任意様式で構いませんので、「研修名」、「受講番号」、「お名前」、「事前課題への回答」、をご記入の上、下記の番号へFAX送信ください。

※「受講決定のお知らせ」に事前レポートの課題が無い場合は、回答頂く必要はありません。

あて先：名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター

FAX番号：7 3 1 — 9 7 3 0 ※お間違えのないようご注意ください。

問合せ先：745－6660

(午前8時45分～午後5時30分 ※土・日曜日及び祝日を除く)

### 【皆様へのお願い】

皆様からのご要望にお応えし、ホームページからの研修申込み及び事前レポート提出を受け付けています。

原則ホームページからお申し込み・ご提出いただきますようお願い申し上げます。

パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合のみ、FAXでのお申し込み・ご提出を受け付けさせていただきます。

皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

## 「障害者福祉制度研修」開催要領

研修番号

1

### 1. テーマ

「障害者差別解消法の理解

～「人権問題」の枠として支援を捉える～」

### 2. 講師

椋山女学園大学 人間関係学部 人間関係学科 准教授 手嶋 雅史 氏

#### <プロフィール>

愛知県出身。知的障害者入所更生施設、身体障害者授産施設、障害者就業・生活支援センターのソーシャルワーカーなど20年に及ぶキャリアを経て大学教員となる。専門は障害者の生活・就労に関する支援研究。社会福祉士国家資格を持ち、日本グループホーム学会にも所属。

最近は、「障害者への虐待と差別禁止に関する支援の具体的形態とその内容」「障害者相談支援従事者の生活や就労支援の特徴と事業所間連携」「社会福祉士が担う一般企業における障害者雇用を中心とした専門性とその役割」などを研究。また社会活動として愛知県障害者差別解消調整委員会委員、愛知県障害者相談支援スーパーバイザー、名古屋市福祉サービス苦情相談センター苦情調整委員等としても活躍。また他にも社会福祉法人・NPOの理事など務めている。

### 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成29年8月2日（水） 午前10時～午後4時

【会 場】imy(アイエムワイ)ホール 8階会議室

名古屋市東区葵3-7-14

最寄駅:地下鉄「千種」駅1番出口から徒歩2分、「車道」駅3番出口から徒歩2分

### 4. 定員及び対象者

【定 員】90名

【対象者】(1)障害者福祉施設に勤務する職員

(2)その他、施設長が推薦し、本会会長が認めた職員

### 5. ねらい

平成28年4月1日より施行された障害者差別解消法について、なぜ差別解消法が必要なのか、併せて1年経過して現状はどのように変化したか、また、差別的取り扱い禁止と合理的配慮について、事例から考えるワーク等を取り入れながら学びます。

裏面へ続きます

## 6. 日 程

9:30 10:00		12:00 13:00		14:00	16:00
受付	講義① 「なぜ差別解消法が必要 なのか」	休憩	講義② 「『障害者差別』の 定義」	演習(グループワーク) まとめ	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※プログラムは、変更する場合がございます。

## 7. 申込期限

平成29年7月10日(月)

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願い  
します。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※7月15日(土)までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落  
選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

- (1) 研修会場には、受講生用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (2) 昼食は各自でおとりください(会場での飲食は可能です)。
- (3) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。  
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (4) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。



## 「生活相談員研修」開催要領

研修番号

2

## 1. テーマ

「チームケアにおける生活相談員の役割と対人援助技術」

## 2. 講師

兵庫県対人援助研究所 主宰 稲松 真人 氏

&lt;プロフィール&gt;

兵庫県対人援助研究所 主宰（フリーランス講師、スーパーバイザー）

兵庫県介護支援専門員協会相談役。日本ケアマネジメント協会代議員 他

障がい者施設に10年、高齢者施設に約15年勤務。介護職、相談員、ケアマネジャー、施設長を経て、2010年秋よりフリーランス講師として、人間関係や対人援助について講演や講義、ケアマネジャー等のスーパービジョン等を行う。

兵庫県介護支援専門員協会相談役をはじめ、介護支援専門員研修講師（兵庫県、奈良県、和歌山県、大分県）、主任介護支援専門員研修講師（兵庫県、奈良県、東京都）等、多数の講師を務める。

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成29年8月23日（水） 午前10時～午後4時

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室

名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所7階

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

## 4. 定員及び対象者

【定 員】50名

【対象者】高齢者福祉施設に勤務する生活相談員

## 5. ねらい

チームケアの構築に向けて、生活相談員と施設ケアマネの業務展開の相違を探り、ソーシャルワーカーとしての生活相談員の役割を理解するとともに、生活相談員・施設ケアマネそれぞれに欠かすことのできない対人援助技術を身につける。

## 6. 日 程

9:30	10:00	12:00	16:00
受付	生活相談員の立ち位置 多職種連携における生活相談員の役割と課題 地域の捉え方とニーズの視点		生活相談員の業務整理と確認 役割分担と業務の検討（GW） 相談員と多職種連携（事例検討）

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。 ※昼休憩（1時間）及び、適宜休憩を設けます。

裏面へ続きます

## 7. 申込期限

平成29年7月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願  
いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を7月15日(土)までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」  
を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

- (1) 研修会場には受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (2) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (3) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。  
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (4) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

## 「介護支援専門員研修」開催要領

研修番号

3

### 1. テーマ

「施設ケアマネジメントのあり方とチームアプローチ」

### 2. 講師

兵庫県対人援助研究所 主宰 稲松 真人 氏

#### ＜プロフィール＞

兵庫県対人援助研究所 主宰（フリーランス講師、スーパーバイザー）

兵庫県介護支援専門員協会相談役。日本ケアマネジメント協会代議員 他

障がい者施設に 10 年、高齢者施設に約 15 年勤務。介護職、相談員、ケアマネジャー、施設長を経て、2010 年秋よりフリーランス講師として、人間関係や対人援助について講演や講義、ケアマネジャー等のスーパービジョン等を行う。

兵庫県介護支援専門員協会相談役をはじめ、介護支援専門員研修講師（兵庫県、奈良県、和歌山県、大分県）、主任介護支援専門員研修講師（兵庫県、奈良県、東京都）等、多数の講師を務める。

### 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成 29 年 8 月 24 日（木） 午前 10 時～午後 4 時

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室

名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所7階

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

### 4. 定員及び対象者

【定 員】30名

【対象者】高齢者福祉施設に勤務する介護支援専門員

### 5. ねらい

施設ケアマネの役割を理解し、ケアマネジメントにおいてチームでアプローチすることを意識するとともに、良好な関係づくりのための対人援助技術を学ぶ。

また、他施設のケアマネジャーとの情報交換や交流の機会とする。

裏面へ続きます

## 6. 日 程

9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	16:00
受付	講義 「施設ケアマネジメントの 基本的視点」	休憩	講義 「個別援助における チームアプローチ」	情報交換・ まとめ	

※計画であり、若干の時間や流れの変更の可能性があります。

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

## 7. 申込期限

平成29年7月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願  
いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を7月15日（土）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、  
落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

（１）受講決定者に対し、事前レポートを設けます。「受講決定のお知らせ（事前レポ  
ート）」を受け取った方は、期限までに名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修セン  
ターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。

※詳細は別紙「事前レポート提出方法のご案内」をご覧ください。

（２）研修会場には受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

（３）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。

（４）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。

緊急連絡等は会場外でお願いします。

（４）空調調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

## 「権利擁護支援者研修」開催要領

研修番号

4

## 1. テーマ

「高齢者、障がい者のための権利擁護支援  
～住み慣れた地域で安心して生活を送るために」

## 2. 講師・プログラム

名古屋市社会福祉協議会 権利擁護推進部 （名古屋市成年後見あんしんセンター）

次長 高橋健輔 氏

名古屋市障害者差別相談センター センター長 神村昌克 氏 ほか

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】 平成29年8月28日（月） 午前10時～午後4時

【会 場】 名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

## 4. 定員及び対象者

【定 員】 100名

【対象者】 障害者福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する従事期間が3年未満の職員

## 5. ねらい

判断能力が低下した方の意思を尊重し、権利を守るための成年後見制度や障害者差別解消法等についての基礎的知識や意思決定支援について学び、権利擁護の理解を深めるとともに、地域の中で施設が果たすべき役割について共に考える。

## 6. 日 程

9:30 10:00 12:00 13:00 16:00

受付	講 義 「権利擁護支援とは?～権利擁護の 各事業を知ろう～」	休憩	グループワーク・パネルディスカッション 「住み慣れた地域で安心して生活を送る ための“地域”づくり」
----	--------------------------------------	----	--

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※内容は前後することがあります。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

裏面へ続きます



## 7. 申込期限

平成29年7月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願  
いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を7月15日（土）までに、受講決定者には「受講決定のお知  
らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (2) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (3) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。  
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (4) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調節ができる服装で受講ください。

## 「栄養士・調理員研修」開催要領

研修番号

5

### 1. テーマ

「嚥下食の調理の基礎技術と調理作業工程の簡略化を学ぶ  
～嚥む・飲み込む機能が低下した方を支える調理～」

### 2. 講師

(有)金谷栄養研究所所属 嚥下料理研究家

(株)ツクイ 浜松大平台デイサービス・ツクイ豊川デイサービス調理員

小野 准 氏

《プロフィール》長年、外食産業にて調理、接客サービスに携わる。2006年より、金谷節子氏の助手として高齢者の食事における真空調理、嚥下食を学ぶ。2008年には同氏と共に、北京オリンピック全日本女子バレーボールチームの栄養サポートに携わる。現在は、金谷栄養研究所が食事顧問を担当する、(株)ツクイ浜松大平台デイサービスにて真空調理法を用いた抗酸化の食事や、中鎖脂肪酸を取り入れた認知症改善の食事を提供する傍ら、金谷節子氏と共に全国にてセミナー、講演等を精力的にこなす。

＜学会＞2016年認知症ケア学会、栄養改善学会にて、中佐脂肪酸摂取による認知症改善の食事の取り組みを発表。

＜著書等＞

2011年月刊メニューアイデア（食品産業新聞社）にて嚥下食レシピ集出版

金谷節子氏監修サイト 嚥下食ドットコムにて嚥下食レシピを掲載

2014年2月末 金谷ラボより最新嚥下食レシピ集を出版

2015年月刊メニューアイデア（食品産業新聞社）にて在宅向け高齢者の為のレシピ80選を出版

### 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成29年9月5日（火） 午前10時～午後4時

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 調理実習室

名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所7階

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

### 4. 定員及び対象者

【定 員】40名（原則、1施設につき1名）

【対象者】高齢者・障害者福祉施設に勤務する管理栄養士、栄養士、調理員、食事サービスに携わる職員等

### 5. ねらい

～最後の1スプーンまで～

食事とは、「1.安全（食中毒・誤嚥窒息のない）であること」「2.体内の60兆個の細胞環境を整える」「3.今を生きる喜びと感動をあたえる」が重要と考えられます。本研修では「1.正しい嚥下食レベルを知り、調理に落とし込めるようにする」「2.抗酸化力の高い食事で細胞環境を整える食事を知る」「3.感動をあたえる食事を提供するには？」「4.市販品やメーカーの商品を使用しての調理作業の簡略化」を学び、すぐに現場に落とし込んでいただくことを目的とします。

裏面へ続きます

## 6. 日 程

9:30 10:00

12:00 13:00

16:00

受 付	<b>講義</b> 「嚥下食の調理の基礎技術と調理作業の簡略化」 「事前アンケートによる現場での疑問を皆で考えるグループディスカッション」 「身近な食品で嚥下レベルを覚える」	休 憩 ・ 準 備	<b>調理・試食</b> 1. 冷凍保存できるゼラチンゼリーの作り方 2. 異なるレベルのいなり寿司の調理法 3. 市販品やメーカー商品を使っの簡単嚥下食の作り方 4. レベル2のおはぎの調理法

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。また、各プログラムは、当日変更になることがあります。

## 7. 持ち物

エプロン、三角巾(帽子)、ふきん2枚、筆記用具

## 8. 申込期限

平成29年7月10日(月)

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願  
いします。(http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を7月15日(土)までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、  
落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 9. その他(注意事項等)

(1) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。「受講決定のお知らせ(事前レポート)」を受け取った方は、期限までに名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修セン  
ターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。

※詳細は別紙「事前レポート提出方法のご案内」をご覧ください。

(2) 研修会場には、受講者用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

(3) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。

緊急連絡等は会場外でお願いします。

(4) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

(5) 当日は所属で使用されている名札をお持ちください。

# 「防災管理研修」開催要領

研修番号

6

## 1. テーマ

「いざという時に慌てないための備えを ～使える防災マニュアル・危機管理体制になっ  
ていますか?～」

## 2. 講師

認定NPO法人 レスキューストックヤード  
常務理事 浦野 愛 氏

1976年静岡県生まれ。阪神・淡路大震災では、同朋大学の学生が設立した支援サークル「同朋大学ボランティアネットワーク」に所属し、被災者支援にあたった。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで寮母として勤務したのち、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなり、2004年度より事務局長、2009年度より常務理事を務める。  
災害時要援護者への支援事業を中心に、地域防災・災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。社会福祉士。

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成29年9月14日(木) 午前10時～午後4時  
【会 場】名古屋市医師会館 6階講堂  
名古屋市東区葵1-4-38  
最寄駅:地下鉄「新栄」駅 2番出口から徒歩5分

## 4. 定員及び対象者

【定 員】80名  
【対象者】障害福祉施設および高齢者福祉施設の施設長、管理者等

## 5. ねらい

本研修では、福祉施設での防災の心構え、防災訓練や備蓄などに関する具体的な防災マニュアルの作成、発災時の対応などについて学び、机上の物ではなく、実践につながるような対策ができるよう見直す機会とする。

## 6. 日 程

9:30	10:00	12:00	13:00	15:40	16:00
受付	講義 「できることからはじめよう！福祉施設の防災対策」	休憩	講義・ワークショップ「施設の防災計画を作成しよう」	発表	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜、休憩を設けます。

裏面へ続きます

7. 申込期限

平成29年7月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願い  
します。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を7月15日（土）までに受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、  
落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他(注意事項等)

- (1) 研修会場には、受講生用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。  
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。



## 「救急救命研修Ⅲ」開催要領

研修番号  
7

### 1. テーマ

「救急法について学ぶ  
～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

### 2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

### 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成29年9月27日（水） 午前9時～午後0時

【会 場】昭和消防署 4階 応急手当研修センター

名古屋市昭和区御器所通2-16-1

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

### 4. 定員及び対象者

【定 員】30名（原則、1施設につき1名）

【対象者】障害福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する職員

### 5. 参加費

200円

※心肺蘇生法実技における人工呼吸の際に使用する感染防止用補助具『キューマスク』代となります。研修当日の受付時に徴収させていただきますので、お釣りのないようにご用意ください。

### 6. ねらい

施設の利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的なプログラムは、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

### 7. 日 程

8:45 9:00 12:00

受 付	講義・実技 「救急法について学ぶ」
--------	----------------------

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

裏面へ続きます

## 8. 申込期限

平成29年7月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから  
お願いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※7月15日（土）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には  
「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 9. その他(注意事項等)

- (1) 本研修は消防署が行う「普通救命講習」と同一内容で、修了証が発行されます。  
既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場に  
お持ちいただき、受付時にご提出ください。
- (2) 実技に備えて、多少汚れても構わない、運動しやすい服装（スカート等不可）を  
し、運動靴等のかかとの低い靴でお越してください。また、髪の長い方は結束する  
などして、実技に支障のないようにしてください。
- (3) 欠席の場合は、必ずご連絡ください。（連絡先TEL：745-6660）また、遅刻や早退を  
された場合は修了証が発行されませんので、ご注意ください。
- (4) 研修会場には専用駐車場がありませんので、公共交通機関でお越してください。

# 「強度行動障害研修」開催要領

研修番号  
8

## 1. テーマ

「強度行動障害の基礎的知識と支援法」

## 2. 講師

社会福祉法人 大府福祉会 たくと大府  
施設長・サービス管理責任者 林 大輔 氏

### プロフィール

平成10年、大府福祉会入職。以来、専ら自閉症や行動障害の強い方の支援を担当。平成28年4月、行動障害の強い方も不安なく過ごせることを目指した生活介護事業所、たくと大府が開所。TEACCHプログラム研究会愛知支部代表、強度行動障害支援者養成研修講師を務める。

## 3. 開催日時及び会場

【日時】平成29年9月28日(木) 午前10時～午後4時

【会場】名古屋市高齢者就業支援センター 大会議室  
名古屋市昭和区御器所通3-12-1 御器所ステーションビル5F  
最寄駅:地下鉄 鶴舞線・桜通線「御器所」駅

## 4. 定員及び対象者

【定員】90名

【対象者】障害者福祉施設に勤務する職員

## 5. ねらい

強度行動障害の基礎知識及び特性に配慮した支援法を学ぶことで、自傷・他害行為を減らし、虐待の予防につなげる。

## 6. 日程

9:30 10:00		12:00 13:00		16:00
受付	<講義> 「強度行動障害とは」	休憩	<講義・演習・ロールプレイ> 「強度行動障害のある方への支援の実際」	

※一部内容を変更する場合があります。

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

裏面へ続きます

## 7. 申込期限

平成29年7月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから  
お願いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※7月15日（土）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には  
「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

(1) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。「受講決定のお知らせ（事前レポート）」を受け取った方は、期限までに名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。

※詳細は別紙「事前レポート提出方法のご案内」をご覧ください。

(2) 研修会場には、受講者用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

(3) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。

緊急連絡等は会場外でお願いします。

(4) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

(5) 当日は所属で使用されている名札をお持ちください。

## 「医療知識研修(高齢)」 開催要領

研修番号  
9

### 1. テーマ

「高齢者福祉施設職員に必要な医療的基礎知識」

### 2. 講師

一般財団法人名古屋市療養サービス事業団  
在宅療養部 訪問看護課長 荒木 裕美 氏

#### <プロフィール>

1999年 1月 訪問看護師として勤務開始  
2000年 4月 居宅介護支援事業所で介護支援専門員として兼務  
2005年 4月 財団法人 名古屋市高齢者療養サービス事業団  
(現 一般財団法人 名古屋市療養サービス事業団) 入職  
訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所で勤務  
2011年 摂食・嚥下障害看護認定看護師 資格取得  
2013年より在宅療養部で勤務

### 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成29年9月29日(金) 午前10時～午後4時  
【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室  
名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所7階  
最寄駅:地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

### 4. 定員及び対象者

【定 員】60名

【対象者】高齢者福祉施設に勤務する職員(経験年数5年未満)

### 5. ねらい

高齢者福祉施設において、医療機関に橋渡しをする場面があり、医療との連携を図ることが必要不可欠となる。この研修では、利用者・医療機関との関わりの中で、円滑な連携を図れるよう、共通言語として基礎的な医療知識を学ぶ。

裏面へ続きます



## 6. 日程

9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	第1部【講義】 「介護職に必要な医療の知識」	昼休憩	第2部【講義・演習】 「円滑な連携技術を身につけよう」	

※開始5分前より注意事項等の説明を行います。

※昼休憩（1時間）以外にも適宜休憩を設けます。

## 7. 申込期限

平成29年7月10日（月）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願  
いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※7月15日（土）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落  
選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

（1）受講決定者に対し、事前レポートを設けます。「受講決定のお知らせ（事前レポー  
ト）」を受け取った方は、期限までに名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修セン  
ターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。

※詳細は別紙「事前レポート提出方法のご案内」をご覧ください。

（2）研修会場には、受講生用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しくださ  
い。

（3）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。

（4）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。

緊急連絡等は会場外でお願いします。

（5）空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

（6）当日は所属で使用されている名札をお持ちください。

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【imy(アイエムワイ)ホール・会議室】

名古屋市東区葵 3 丁目 7 番地の 1 4



### [地下鉄ご利用の方]

- 地下鉄東山線 千種(ちくさ)駅 1番出口 徒歩2分
- 地下鉄桜通線 車道(くるまみち)駅 3番出口 徒歩2分

### [JRご利用の方]

- JR中央線 千種(ちくさ)駅構内から地下通路を通り、地下鉄千種駅1番出口 徒歩2分
- ※JR千種駅と地下鉄千種駅は地下で繋がっております。
- ※JR名古屋駅からJR中央線で千種駅まで3区間、約10分です。

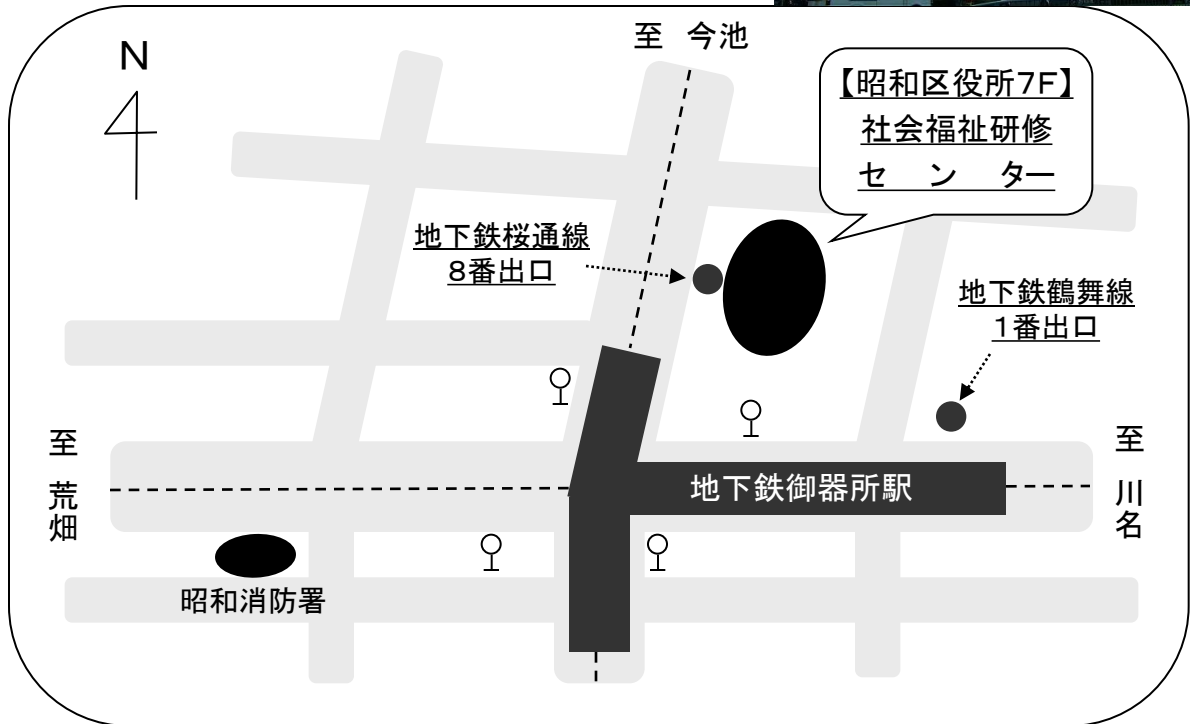
◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター】

名古屋市昭和区阿由知通3-19  
昭和区役所 7 F

T E L ( 0 5 2 ) 7 4 5 - 6 6 6 0



(公共交通機関のご案内)

### ①地下鉄でお越しの場合

- ・地下鉄鶴舞線「御器所」駅下車 1番出口より 徒歩2分
  - ・地下鉄桜通線「御器所」駅下車 8番出口付近から連絡通路直結 徒歩1分
- ※直結の連絡通路は、桜通線改札口からしか行くことができません。

### ②市バスでお越しの場合

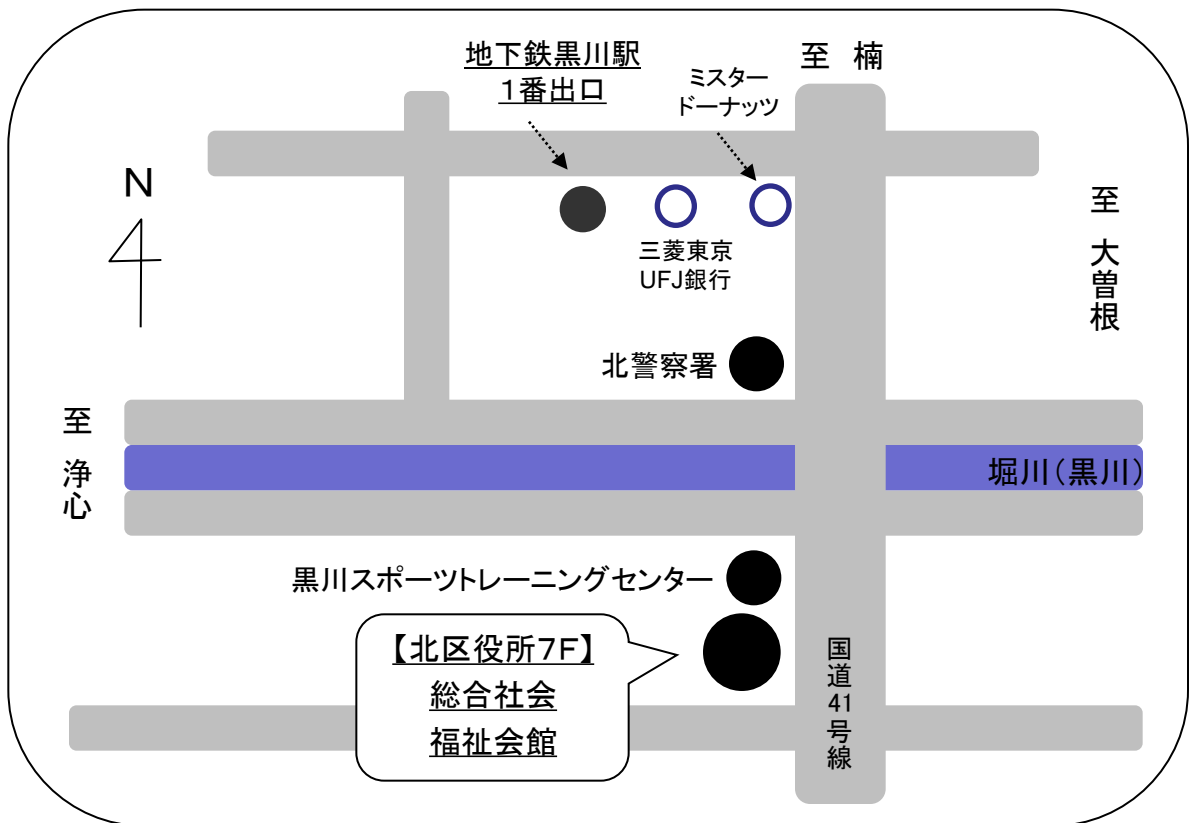
「御器所通」バス停下車 徒歩1分

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【名古屋市総合社会福祉会館】

名古屋市北区清水四丁目 1 7 番 1 号



(公共交通機関のご案内)

①地下鉄でお越しの場合

・地下鉄名城線「黒川」駅下車 1番出口より 徒歩5分

②市バスでお越しの場合

・市バス「北区役所」バス停下車 すぐ

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

※北区役所駐車場は利用できません。北区役所駐車場に駐車した場合は移動していただきます。

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【名古屋市医師会館】

名古屋市東区葵 1－4－38（6階講堂）



（公共交通機関のご案内）

- ・地下鉄東山線「新栄町」駅下車  
2番出口より徒歩5分
- ・地下鉄桜通線「車道」駅下車  
4番出口より徒歩9分



名古屋市医師会館の入り口からお入りください。  
※隣の医師会急病センターとお間違えないよう  
ご注意ください。

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

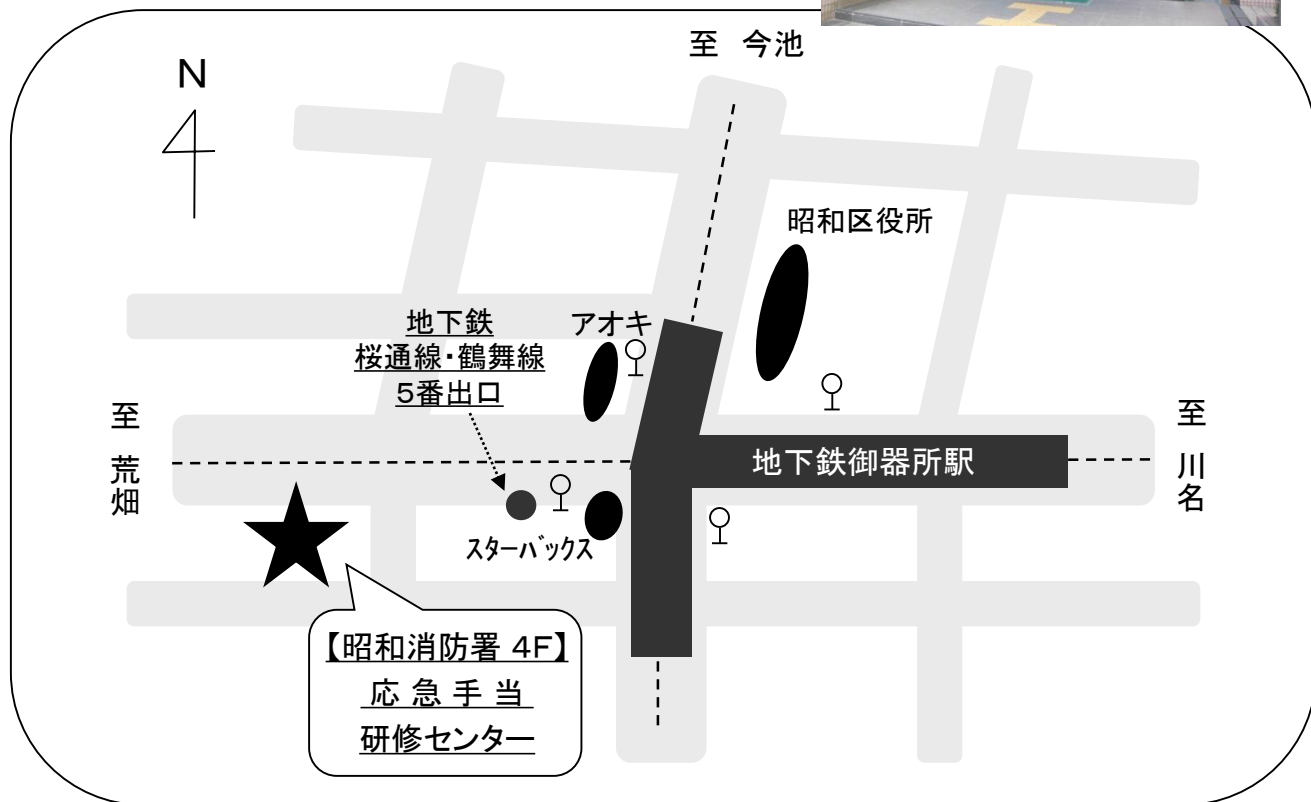
会場に駐車場はありません。※医師会急病センターに駐車しないようご注意ください。

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【応急手当研修センター】

昭和区御器所通2-16-1

(昭和消防署 4F)



(公共交通機関のご案内)

①地下鉄でお越しの場合

- ・地下鉄鶴舞線「御器所」駅下車 5番出口より 徒歩3分
- ・地下鉄桜通線「御器所」駅下車 5番出口より 徒歩3分

②市バスでお越しの場合

「御器所通」バス停下車 徒歩3分

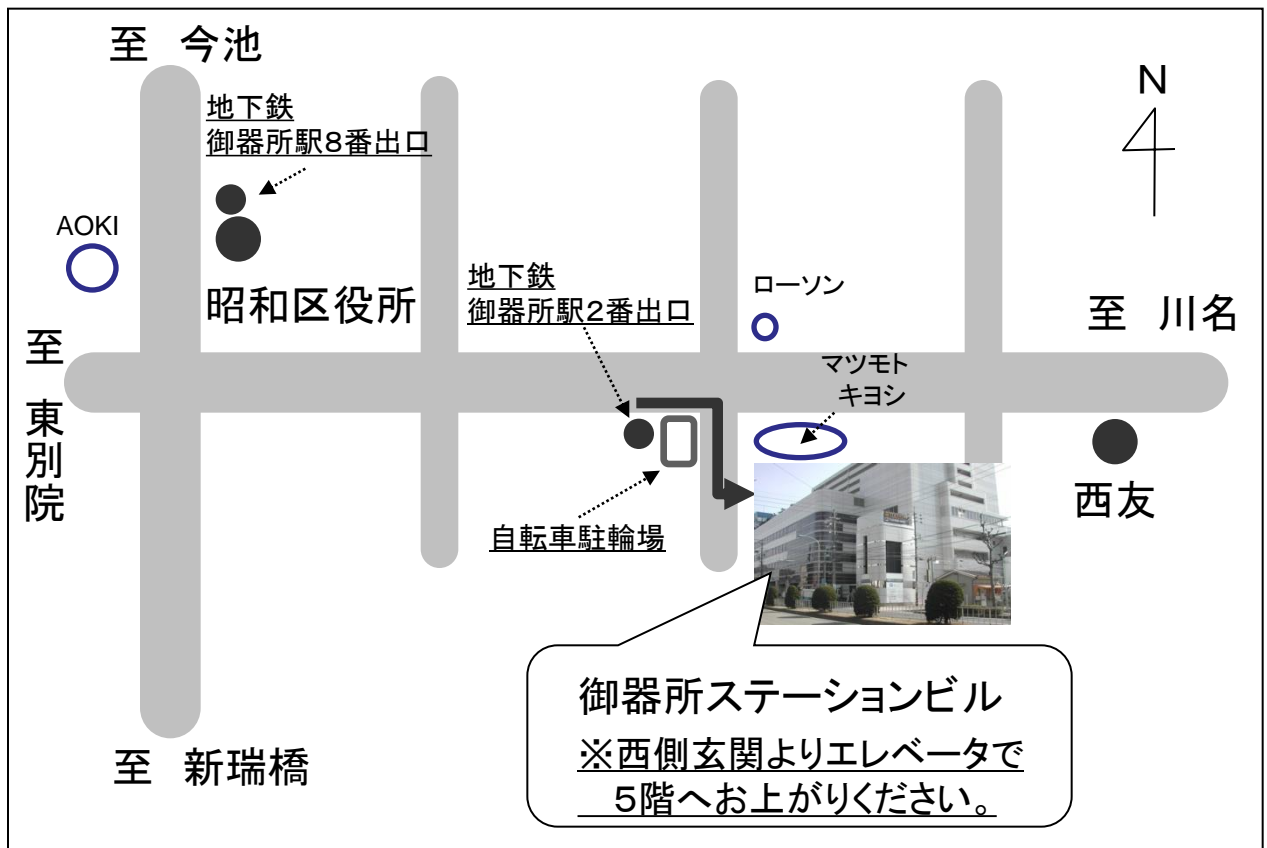
◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【名古屋市高齢者就業支援センター 大会議室】

名古屋市昭和区御器所通3-12-1

御器所ステーションビル5F



(公共交通機関のご案内)

- ・地下鉄でお越しの場合  
鶴舞線・桜通線「御器所」駅下車 2番出口より 徒歩1分
- ・市バスでお越しの場合  
「御器所通」停留所下車 徒歩5分

※会場に駐車場はありません。

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇



## 名古屋市社会福祉施設職員研修「申込方法のご案内」

本研修の参加申し込みは、ホームページ「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」からお願い申し上げます。

### 【ホームページからの申込方法】

#### 1 ホームページを開く

(1) 「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」 ホームページを開く。

- ・方法1…次の URL から開く。URL : <http://care-net.biz/23/zaitakunet/>
- ・方法2…ブラウザで「名古屋市社会福祉協議会 在宅福祉部」と入力し検索

(2) 「社会福祉研修センター〔詳しくはこちら〕」をクリック



(3) 「B 社会福祉施設職員研修」「参加申込み」をクリック

**B 社会福祉施設職員研修**

サービスの質の向上を図るための階層別・職種別研修

年間予定表 年間実施計画

受講対象事業所	※市が定める要件あり。対象事業所に別添ご案内します。
障害者支援施設	障害者支援施設
日中活動系事業所	療養介護事業所、生活介護事業所、短期入所事業所、自立訓練事業所、就労移行支援事業所、福祉介護士養成研修、共同生活援助事業所
相談支援事業所	計画相談支援事業所
高齢者福祉施設	養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護事業所、短期入所施設、
※社会福祉法人のみ対象	

※名古屋市内の上記事業所以外は対象外です。

※対象が違う研修に受講申込みされる場合は、研修対象事業所の申込みが複数ある場合は、必ず定員に空きがあるときに限り受講可能です。

●受講料 原則、無料(研修ごとでテキスト代等が必要な場合があります。)

**参加申込み**



## 2 申し込みページで申込情報の登録

※カナ、数字、英数文字は「半角」での入力をお願いします。

### (1) 法人及び事業所情報の登録

- 画面の指示に従って、「法人」「事業所」の情報を入力してください。  
「事業所サービス種別」はリストの中から選んでください。
- 必要な項目の情報を入力いただいたら、画面下の「次へ」をクリックしてください。
- 「受講決定のご案内」は入力いただいた「FAX番号」にお送りしますので、お間違えのないよう入力してください。
- すべての項目を入力いただかないと次の画面に移れませんので、ご注意ください。

### (2) 受講希望情報の登録

- 受講希望の「研修」、受講希望者の「氏名」「職種」「経験年月」を画面の指示に従って入力してください。
- 「研修」「職種」については、リストの中から選んでください。
- 1回のお申込みで7研修（7名分）まではお申込みいただけます。8名以上のお申し込みがある場合は、お手数ですがもう一度「法人及び事業所登録」からお願いいたします。
- 同一の研修に複数人の希望者がみえる場合は必ず「優先順位」に数字を入力してください。  
(次のページをご覧ください。)
- 必要な項目の情報を入力いただいたら、画面上又は下の「登録」をクリックしてください。

- ・同一の研修に複数人の希望者がみえる場合の「優先順位」について

**受講希望者優先順位 (1)**

同一研修で複数人の受講希望がある場合は、優先順位を入力してください。  
例：優先順位1位の方は「1」

**受講希望者 (1)**

受講希望研修 (1) の受講希望者名 (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (1) フリガナ**

受講希望研修 (1) の受講希望者のフリガナ (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を半角カタカナで入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (1) 職種**

受講希望研修 (1) の受講希望者の職種をリストから1つ選んでください。

**受講希望者 (1) 経験年月**

受講希望者 (1) の職種経験年月を選んでください。

この欄に優先順位を半角数字で入力

例：A研修に、社協花子さん、介護福祉さんの2人が受講希望をしていて、優先順位が社協花子さん、介護福祉さんの順番の場合。  
⇒「受講希望研修」は2人とも同じ研修をリストから選び、「受講希望者優先順位」欄に社協さんは「1」、介護さんは「2」を入力する。

### (3) 申込み内容の最終確認

- ・入力いただいた申込内容を画面でご確認ください。
- ・修正が必要な場合は、画面下の「修正する」ボタンをクリックし、内容を修正してください。
- ・申込内容が正しい場合は、画面下の「送信する」ボタンをクリックしてください。

**社会福祉施設職員研修 申込内容確認**

入力 \*\*\*\*\* 確認 \*\*\*\*\* 登録完了

以下の項目を確認いただき、最後に「送信する」ボタンをクリックしてください。

法人名	XXXXXX 法人名を入力してください。
事業所名	XXXXXX 事業所名を入力してください。
事業所番号	XXXXXX 10桁の事業所番号を入力してください。
事業所サービス種別	(国) 就労支援A型事業所 (日中活動) 事業所のサービス種別をリストから1つ選んでください。複利の前の(国)は高齢者福祉施設、(県)は介護福祉施設、(市)は児童福祉施設です。
入力者氏名	XXXXXX XXXXX
入力者フリガナ	XXXXXX XXXXX
事業所連絡番号	03-1234-5678 お電話番号を正確に入力してください。
事業所Eメール	03.1234.5678

**受講希望者優先順位 (7)**

同一研修で複数人の受講希望がある場合は、優先順位を入力してください。  
例：優先順位1位の方は「1」

**受講希望者 (7)**

受講希望研修 (7) の受講希望者名 (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (7) フリガナ**

受講希望研修 (7) の受講希望者のフリガナ (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を半角カタカナで入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (7) 職種**

受講希望研修 (7) の受講希望者の職種をリストから1つ選んでください。

**受講希望者 (7) 経験年月**

受講希望者 (7) の職種経験年月を選んでください。

入力いただいた申込内容をご確認してください。

申込内容の修正が必要な場合は「修正する」をクリック。  
申込内容が正しい場合は「送信する」をクリック。

戻る 登録

### (4) 申込情報のメールでの確認

- ・すべての登録が正常に終了すると、(1)の「法人及び事業所登録」で入力いただきましたメールアドレスに確認メールが自動送信されます。
- ・確認メールの件名は、「介護職員等キャリアアップ研修 研修申込受付完了メール」です。本文には「事業所名」「入力者氏名」「申込年月日」「受講希望研修」「受講希望者名」が記載されていますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

## 【パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合】

パソコン等でホームページからを参加申込みいただく環境がない場合は、〈別紙〉の「FAX参加申込登録シート」に必要事項をご記入のうえFAX送信してください。  
受付、確認後（3営業日以内）にFAX用の参加申込書をFAXで送信します。

あて先：名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター

FAX番号： 7 3 1 — 9 7 3 0 ※お間違えのないようご注意ください。

問合せ先： 745-6660

（午前8時45分～午後5時30分 ※土・日曜日及び祝日を除く）

### 【皆様へのお願い】

皆様からのご要望にお応えしホームページからの研修申込みを受け付けています。  
原則ホームページからお申し込みいただきますようお願い申し上げます。  
パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合のみFAXでのお申し込みを受け付けさせていただきます。  
皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

〈別 紙〉

**FAX : 0 5 2 - 7 3 1 - 9 7 3 0**

(ホームページから参加申込みいただく環境がない事業所のみ登録ください。)

## 名古屋市社会福祉施設職員研修 FAX参加申込登録シート

名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター宛

当事業所は、ホームページから参加申し込むことができないため、FAXでの参加申込みを希望します。

(以下のシートに記入していただき、社協 研修センターあてに FAX 送信してください。)

施設名 事業所名	
担当者氏名	
TEL	
FAX	※FAX 番号はお間違えのないよう、ご確認をお願いします。

※FAX 受付・確認後に、「FAX 参加申込書」を、上記の貴事業所 FAX に送信します。  
(3 営業日以内)

※お送りする「FAX 参加申込書」については、平成 29 年度に実施する施設職員研修にご利用ください。

《特記事項》

## 名古屋市社会福祉施設研修「事前レポート提出方法のご案内」

本研修受講決定後の「事前レポート提出」は、ホームページ「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」からお願い申し上げます。

### 【ホームページからの「事前レポート提出」方法】

#### 1 ホームページを開く

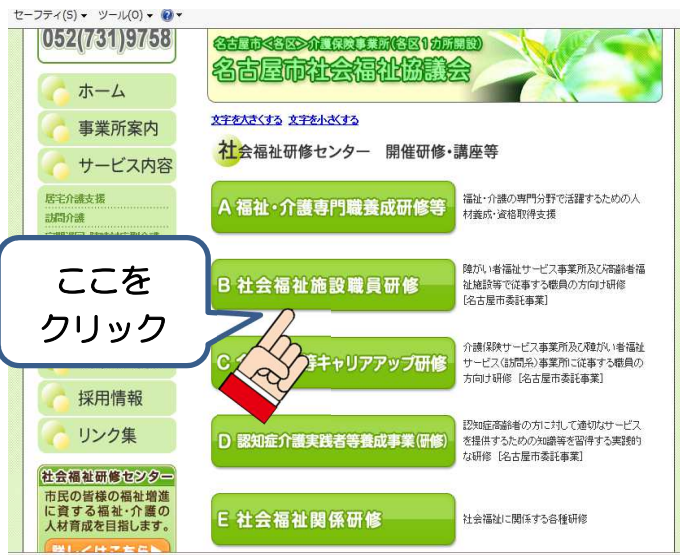
(1) 「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」 ホームページを開く。

- ・方法1…次の URL から開く。URL : <http://care-net.biz/23/zaitakunet/>
- ・方法2…ブラウザで「名古屋市社会福祉協議会 在宅福祉部」と入力し検索

(2) 「社会福祉研修センター〔詳しくはこちら〕」をクリック



(3) 「B 社会福祉施設職員研修」 「事前レポート提出」 をクリック



## 2 事前レポート提出ページで情報・レポートの登録

※FAXで届いた「受講決定のお知らせ」をお手元にご用意ください。

※カナ、数字、英数文字は「半角」での入力をお願いします。

### (1) 事業所情報の入力

- ・画面の指示に従って、「事業所」の情報を入力してください。
- ・「事業所サービス種別」はリストの中から選んでください。
- ・「事業所電話番号」と「事業所メールアドレス」を正確に入力してください。

社会福祉施設職員研修 事前レポート 登録

入力 確認 登録完了

※FAXで送付させていただきました「受講決定のお知らせ」をお手元にご用意いただき、事前レポートを入力してください。最後に「登録」ボタンをクリックしてください。  
 ※「事前レポート」欄は3つありますが、「受講決定のお知らせ」に記載がある内容のみ（（1）のみ、（1）＋（2）のみの場合があります。）入力してください。  
 ※マークの項目は入力必須項目です。必ず入力してください。

事業所名  「受講決定のお知らせ」の添付文書にある事業所名を入力してください。  
事業所名のエラーメッセージです

事業所サービス種別  事業所のサービス種別をリストから1つ選んでください。種別の前の(属)は、施設サービス種別、(属)は、施設サービス種別です。  
事業所サービス種別のエラーメッセージです

事業所電話番号  お電話番号を正確に入力してください。  
事業所電話番号のエラーメッセージです

事業所メールアドレス  メールアドレスを正確に入力してください。  
事業所メールアドレスのエラーメッセージです

事業所メールアドレス(確認)  メールアドレスをもう一度正確に入力してください。

### (2) 受講決定者の情報～事前レポートの入力

- ・「受講決定のお知らせ」に記載されています「受講決定者」の「氏名」「フリガナ」「職種」「受講研修」「受講番号」を画面の指示に従って入力してください。
- ・「職種」「受講研修」については、リストの中から選んでください。
- ・「受講決定のお知らせ」下部にあります「事前レポート」の内容を最大510文字以内で記入してください。「受講決定のお知らせ」に記載がある内容のみ（（1）のみ、（1）＋（2）のみの場合があります。）入力してください。
- ・必要な項目の情報、事前レポートを入力いただいたら、画面上又は下の「登録」をクリックしてください。

事業所メールアドレス(確認)  メールアドレスをもう一度正確に入力してください。

受講決定者氏名  「受講決定のお知らせ」の「受講決定者氏名」を入力してください。  
受講決定者氏名のエラーメッセージです

受講決定者フリガナ  「受講決定のお知らせ」の「受講決定者氏名」のフリガナを半角カタカナで入力してください。  
受講決定者フリガナのエラーメッセージです

受講決定者職種  受講決定者の職種をリストから1つ選んでください。  
受講決定者職種のエラーメッセージです

受講研修  受講決定者の研修をリストから1つ選んでください。  
受講研修のエラーメッセージです

受講番号  「受講決定のお知らせ」に記載がある「受講番号」を入力してください。  
受講番号のエラーメッセージです

事前レポート(1)  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート」の内容を入力してください。  
事前レポート(1)のエラーメッセージです

事前レポート(2)  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート」の内容を入力してください。  
事前レポート(2)のエラーメッセージです

事前レポート(3)  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート」の内容を入力してください。  
事前レポート(3)のエラーメッセージです

登録



### (3) 入力内容の最終確認

- ・入力いただいた内容を画面でご確認ください。
- ・修正が必要な場合は、画面下の「修正する」ボタンをクリックし、内容を修正してください。
- ・申込内容が正しい場合は、画面下の「送信する」ボタンをクリックしてください。

入力いただいた内容をご確認してください。

入力内容の修正が必要な場合は「修正する」をクリック。入力内容が正しい場合は「送信する」をクリック。

### (4) 事前レポート提出完了のメールでの確認

- ・すべての情報入力～レポート入力の登録が正常に終了すると、(1)で入力いただいた「事業所メールアドレス」に入力いただきましたメールアドレスに確認メールが自動送信されます。
- ・確認メールの件名は、「社会福祉施設職員研修 事前レポート受付完了メール」です。本文には「事業所名」「受講決定者氏名」「入力年月日」「受講研修名」が記載されていますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

## 【パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合】

パソコン等でホームページから事前レポートを入力いただく環境がない場合は、「受講決定のお知らせ」に記載されている課題について、A4の任意様式で構いませんので、「研修名」、「受講番号」、「お名前」、「事前課題への回答」、をご記入の上、下記の番号へFAX送信ください。

※「受講決定のお知らせ」に事前レポートの課題が無い場合は、回答頂く必要はありません。

あて先：名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター

FAX番号：731-9730 ※お間違えのないようご注意ください。

問合せ先：745-6660

(午前8時45分～午後5時30分 ※土・日曜日及び祝日を除く)

### 【皆様へのお願い】

皆様からのご要望にお応えし、ホームページからの研修申込み及び事前レポート提出を受け付けています。

原則ホームページからお申し込み・ご提出いただきますようお願い申し上げます。

パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合のみ、FAXでのお申し込み・ご提出を受け付けさせていただきます。

皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。